

静岡市清水区感染症発生動向

2015年 20週

集計期間 5/11-17

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症														
咽頭結膜熱				2	2			2						6
溶連菌感染症				1	1		2	1	1	1	1	2		10
感染性胃腸炎		2	7	4	6	8	2	3	8	5	2	11	1	59
水痘		1		1		1		2	5			1		11
手足口病			3											3
伝染性紅斑					2	4	2		2	2				12
突発性発疹					1									1
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎					1		1					1		3
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu														
小児科定点総数 105 増減 54 前週比 205.9% 定点当たり 17.5 病院:開業医 7:98 増減 +3:+51														
内科Flu														1
インフルエンザ総数 1 増減 -2 前週比 33.3% 定点当たり .1 小児科:内科 0:1 増減 -3:+1														

総数205、前週の205.9%、前週が連休で、前々週比では87%と落ち着いた状況です。
 首位は、感染性胃腸炎、前週比347%、定点当たり9.8です。
 2位は、伝染性紅斑、前週比120%、定点当たり2です。
 3位は、水痘、前週比550%、定点当たり1.8です。
 4位は、溶連菌感染症、前週比70%、定点当たり1.2です。
 5位は、咽頭結膜熱、前週比100%、定点当たり1です。
 定点当たり1未満ですが、手足口病、流行性耳下腺炎3名づつは、明らかに流行です。
 インフルエンザは、小児科では、とうとう0になりました。

内科も含むインフルエンザ前週比33%、内科のみ1定点、1/9定点から報告です。
 B型1名のみです。

感染性胃腸炎と、伝染性紅斑、アデノと溶連菌、そして、水痘、手足口病、
 流行性耳下腺炎と流行中です。